級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 2 級

第34巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

澄 濁 濃 為 烈 煙

問題にじっくり取り組む

本文 30ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

2きゅう 34かん たんい1 A

なまえ

/ 18

1. 論旨が明（めい）□（ちょう）な文章を書く
2. □（のう）霧（む）で飛行機が欠航する
3. 強（きょう）□（れつ）な日差しが照りつける
4. 小学校に入って□（いち）年（ねん）がたつ
5. 赤いえんぴつを□（いっ）本（ぽん）かりる
6. 秋空が□（す）み渡（わた）る
7. □（のう）厚（こう）なスープを味わう
8. テスト前に猛（もう）□（れつ）に勉強する
9. 絵の具を混ぜすぎて色が濁る □
10. 親切な行為に感謝する □
11. 線香の煙が部屋に広がる □
12. 地図ではふつう上が北だ □
13. 大雨で川が濁流となる □
14. 答えにくい質問に言葉を濁す □
15. 工場の煙突から水蒸気が出る □
16. 小雨に遠くの町が煙る □
17. 東北のおじいさんからりんごがとどいた □
18. ルールに反する行為は許されない □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい1 A-2

なまえ

/ 16

1. お正月のある 月(いち)(がつ) は寒(さむ)い
2. 道(みち)で 円(いち)(えん) 玉を見つけた
3. スープの 上(うわ)(ず) み をすくう
4. まし 顔(す)(がお) で答える
5. 食塩水の 度(のう)(ど) を求める
6. Bの鉛筆はHより線が こい
7. ファンが 熱(ねつ)(れつ) な声援を送る
8. 痛(つう)(れつ) な批判を浴びる
9. たき火のそばは 煙い
10. 北風 にふかれて木の葉(は)がちる
11. わたり鳥は 南北 を行き来する
12. 池の水の 濁り がひどい
13. ラフティングで 濁流 を下る
14. 調査の対象者を 無作為 に選ぶ
15. この湖は 人為的 に作られた
16. 屋根の上の 煙突 が目印の家

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 親切な 行(こう) □(い) に感謝する
2. トラックが 土(つち) □(けむり) を上げて走る
3. □(きた) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
4. □(ほっ) 海(かい) 道(どう) でスキーをする
5. 人(じん) □(い) 的(てき) なミスを防ぐ
6. 工場の □(えん) 突(とつ) から水蒸気が出る
7. 小雨に遠くの町が □(けむる)
8. 濁っていた池の水が 澄む □
9. Bの鉛筆はHより線が 濃い □
10. 強烈な日差しが照りつける □
11. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる □
12. 論旨が 明澄 な文章を書く □
13. 森の中で鳥の声に耳を 澄ます □
14. 濃霧 で飛行機が欠航する □
15. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ □
16. 市場で 激烈 な価格競争が続く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい1 B-2

なまえ

/ 16

1. 大雨で川が□(だく)流(りゅう)となる
2. □(きた)国(ぐに)では冬に雪が多い
3. 東(とう)□(ほく)の夏祭(まつ)りを見に行く
4. 仮名に点を付けて□(だく)音(おん)を表す
5. 席順を無作(むさく)□(い)に決める
6. 国の□(い)政(せい)者(しゃ)が責任を負う
7. この店は全席禁(きん)□(えん)だ
8. 火事で黒(こく)□(えん)が上がる
9. カレンダーをめくると六月一日だった
10. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない
11. 理科の実験で上澄みを取り出す
12. 記念写真に澄まし顔で写る
13. 果汁(じゅう)を濃縮して運ぶ
14. 山道は濃霧で前が見えない
15. ドリアンは強烈な香りがする
16. 空港で熱烈な歓迎を受ける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい2 A

なまえ

/ 18

1. 祖母が野菜の□に物(もの)を作る
2. 漫才で会場が□ばく笑(しょう)に包まれる
3. チーターは速い足で□かりをする
4. けむりをはいて汽(き)□せんが進(すす)む
5. 議論を□に詰(つ)める
6. トンネル工事で□ばく薬(やく)を使う
7. 潮干(しおひ)□がりを楽しむ
8. 風(ふう)□せんが割(わ)れて大きな音がする
9. 乾燥した砂漠(ばく)を旅する □
10. 電池が弱って時計が狂う □
11. 日本は山が多く平地が狭い □
12. 父がポケットから手帳を出す □
13. 新しい流行に若者が熱狂する □
14. 狂おしい □
15. 異論を許さない狭量な指導者 □
16. 自分で選択(たく)の幅を狭める □
17. 国語の時間に学習帳を開く □
18. 靴箱(くつ)に乾燥剤を入れておく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. 元日に 雑(ぞう) □ に を食べる
2. □ に 干(ぼ)し を猫(ねこ)にやる
3. 春節の祭りで □ ばく 竹(ちく) を鳴らす
4. 酸素と混ぜた水素が □ ばく 発(はっ) する
5. 秀吉(よし)が 刀(かたな) □ が り を命じた
6. 冬を前に □ しゅ 猟(りょう) が解禁される
7. □ せん 室(しつ) のベッドでねむる
8. 昔日(むかし)本に 黒(くろ) □ ふね がやって来た
9. 疲れると視野が 狭まる □
10. 銀行のきかいで 記帳 をすませる □
11. 図書館の人が本の 台帳 をめくる □
12. 乾燥 した日が続き山火事の危険が高まる □
13. 農家が収穫(かく)した米を 乾燥機 に入れる □
14. スタジアムは 熱狂 に包まれた □
15. 狂言 は室町時代に生まれた芸能だ □
16. 手狭 な台所を工夫して使う □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい2 B

なまえ

/ 18

1. 乾(かん)□(そう)した砂漠(ばく)を旅する
2. 新しい流行に若者が熱(ねっ)□(きょう)する
3. 異論を許さない□(きょう)量(りょう)な指導者
4. 父が予定を手(て)□(ちょう)に書きこむ
5. 店で売り上げを□(ちょう)面(めん)につける
6. 無味(むみ)乾(かん)□(そう)な文章
7. 番(ばん)□(くる)わせが起きる
8. 家族が増えて家が手(て)□(ぜま)になった
9. 弱火で豆を煮る
10. 漫才で会場が爆笑に包まれる
11. 犬は昔から狩りを手伝ってきた
12. フェリーという大きな船に乗(の)る
13. ジャムを詰める瓶を煮沸する
14. おでんの大根が煮える
15. 冬を前に狩猟が解禁される
16. 猟師(りょう)が山で鹿を狩る
17. ついに怒りが爆発した
18. 昔(むかし)の汽船の写真(しゃしん)を見る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい2 B-2

なまえ

/ 16

1. ねる前に日記(にっき)□(ちょう)を開く
2. 電話(でんわ)□(ちょう)で番号を調べる
3. 期限が近づき焦(しょう)□(そう)に駆られる
4. 布団を乾(かん)□(そう)機(き)にかける
5. 伝統芸能の□(きょう)言(げん)を鑑賞する
6. ピアノで□(きょう)詩(し)曲(きょく)を弾く
7. 人気の高校は□(せま)き門(もん)だ
8. 部屋が□(せま)苦(くる)しい
9. 煮(に)やす □
10. みそ汁(しる)が煮(に)立(た)つ前に火を止める □
11. 飛行機の爆(ばく)音(おん)が響く □
12. 広島で被(ひ)爆(ばく)した方の話を聞く □
13. 秋の観光農園で梨(なし)狩(がり)をする □
14. この森は将軍の狩(かり)場(ば)だった □
15. 手をはなすと風船(ふうせん)が空へ上がる □
16. つりのために父が朝早く船出(ふなで)する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. [ ]もう 暑しょ で熱中症しょうに注意する
2. 金メダルを [ ]かく 得とく する
3. 旅先で各地の [ ]ちん 味み を味わう
4. 今日の 体たい [ ]いく はとび箱だった
5. 感染症しょうが [ ]もう 威い を振るう
6. クマが [ ]え 物もの を追う
7. 大会で前代未聞の [ ]ちん 事じ が起きる
8. 国は子供ども の 教きょう [ ]いく を大切にする
9. 動物病院の 獣医 になりたい
10. 旅館の 玄関 で靴くつを脱ぐ
11. 地球の 環境 を守る
12. あわてて落ち着きを 失う
13. 山の中の 獣道 をたどる
14. 一回のミスで自信を 失う
15. 玄関先 で近所の人と立ち話をする
16. 静かな学習 環境 を整える

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. 動物病院の□(じゅう)医(い)になりたい
2. 旅館の□(げん)関(かん)で靴(くつ)を脱ぐ
3. 地球の□(かん)境(きょう)を守る
4. テストの□(しつ)敗(ぱい)を次に生かす
5. 先生に□(しつ)礼(れい)な言い方をしない
6. 動物園の猛(もう)□(じゅう)を観察する
7. 白米より□(げん)米(まい)を好んで食べる
8. 部活動の一(いっ)□(かん)として清掃(そう)する
9. 猛暑で熱中症(しょう)に注意する □
10. 金メダルを獲得する □
11. 旅先で各地の珍味を味わう □
12. 弟は算数より体育のほうがすきだ □
13. クマが獲物を追う □
14. この地方で雪が降るのは珍しい □
15. 猛烈な歯の痛みで目が覚める □
16. 雨が少なくて米の生育がおくれている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 論旨が明(めい)□(ちょう)な文章を書く
2. □(のう)霧(む)で飛行機が欠航する
3. 強(きょう)□(れつ)な日差しが照りつける
4. 祖母が野菜の□(に)物(もの)を作る
5. 漫才で会場が□(ばく)笑(しょう)に包まれる
6. チーターは速い足で□(か)りをする
7. □(もう)暑(しょ)で熱中症(しょう)に注意する
8. 金メダルを□(かく)得(とく)する
9. 旅先で各地の□(ちん)味(み)を味わう
10. 小学校に入って□(いち)年(ねん)がたつ
11. けむりをはいて汽(き)□(せん)が進(すす)む
12. 今日の体(たい)□(いく)はとび箱だった
13. 絵の具を混ぜすぎて色が濁る
14. 親切な行為に感謝する
15. 線香の煙が部屋に広がる
16. 乾燥した砂漠(ばく)を旅する
17. 電池が弱って時計が狂う
18. 日本は山が多く平地が狭い
19. 動物病院の獣医になりたい
20. 旅館の玄関で靴(くつ)を脱ぐ
21. 地球の環境を守る
22. 地図ではふつう上が北だ
23. 父がポケットから手帳を出す
24. あわてて落ち着きを失う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 親切な 行(こう) □(い) に感謝する
2. トラックが 土(つち) □(けむり) を上げて走る
3. 乾(かん) □(そう) した砂漠(ばく)を旅する
4. 新しい流行に若者が 熱(ねっ) □(きょう) する
5. 異論を許さない □(きょう) 量(りょう) な指導者
6. 動物病院の □(じゅう) 医(い) になりたい
7. 旅館の □(げん) 関(かん) で靴(くつ)を脱ぐ
8. 地球の □(かん) 境(きょう) を守る
9. □(きた) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
10. 父が予定を 手(て) □(ちょう) に書きこむ
11. テストの □(しっ) 敗(ぱい) を次に生かす
12. 濁っていた池の水が 澄む
13. Bの鉛筆はHより線が 濃い
14. 強烈な日差しが照りつける
15. 弱火で豆を 煮る
16. 漫才で会場が 爆笑 に包まれる
17. 犬は昔から 狩り を手伝ってきた
18. 猛暑 で熱中症(しょう)に注意する
19. 金メダルを 獲得 する
20. 旅先で各地の 珍味 を味わう
21. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
22. フェリーという大きな 船 に乗(の)る
23. 弟は算数より 体育 のほうがすきだ
24. 入学したばかりの 一年生 が校庭(てい)にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 大雨で川が［だく］流（りゅう）となる
2. ［きた］国（ぐに）では冬に雪が多い
3. 東（とう）［ほく］の夏祭（まつ）りを見に行く
4. 先生に［しつ］礼（れい）な言い方をしない
5. 守りを固めて［しつ］点（てん）を防（ふせ）ぐ
6. ねる前に日（にっ）記（き）［ちょう］を開く
7. 電（でん）話（わ）［ちょう］で番号を調べる
8. 仮名に点を付けて［だく］音（おん）を表す
9. 人（じん）［い］的（てき）なミスを防ぐ
10. 席順を無（む）作（さく）［い］に決める
11. 工場の［えん］突（とつ）から水蒸気が出る
12. この店は全席禁（きん）［えん］だ
13. 期限が近づき焦（しょう）［そう］に駆られる
14. 布団を乾（かん）［そう］機（き）にかける
15. カレンダーをめくると六月 一日 だった
16. 雨がふって 一日中 外（そと）で遊（あそ）べない
17. 理科の実験で 上澄み を取り出す
18. 記念写真に 澄まし顔 で写る
19. 果汁（じゅう）を 濃縮 して運ぶ
20. 山道は 濃霧 で前が見えない
21. 市場で 激烈 な価格競争が続く
22. ドリアンは 強烈 な香りがする
23. みそ汁（しる）が 煮立つ 前に火を止める
24. 信じていた仲間に 煮え湯 を飲まされる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. 焼いた玉ねぎは □(あま) みが増す
2. 連日の練習で □(ひ) 労(ろう) がたまる
3. 今月は部活を □(かい) 勤(きん) した
4. テレビの 位(い) □(ち) を少し右にずらす
5. カレーは □(あま) 口(くち) が好きだ
6. 慣れない場で 気(き) □(づか) れする
7. □(みな) さん お元気ですか
8. 教室の席の 配(はい) □(ち) を変える
9. 乾いた洗濯(たく)物を 畳 む □
10. 歯医者で虫歯を 治 療 する □
11. 京都は 盆 地 なので夏は暑い □
12. ミシンで 布 をぬってふくろを作る □
13. 四 畳 半 の部屋に住む □
14. 京都の 石 畳 の道を歩く □
15. 母は 財 布 のひもが固い □
16. 骨折の 治 療 に一か月かかる □
17. お 盆 の入りに迎え火をたく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい4 B

なまえ

/ 17

1. 京都の 石(いし) □(だたみ) の道を歩く
2. 歯医者で虫歯を 治(ち) □(りょう) する
3. 京都は □(ぼん) 地(ち) なので夏は暑い
4. 落とした 財(さい) □(ふ) が見つかった
5. 畑に肥料を 散(さん) □(ぶ) する
6. 柔道場は □(たたみ) 敷(じ) き(だ)
7. 地方の 医(い) □(りょう) を支える
8. 地域の □(ぼん) 踊(おど) り に参加する
9. 砂糖を入れすぎて紅茶が 甘い □
10. 連日の練習で 疲労 がたまる □
11. 今月は部活を 皆勤 した □
12. 花びんを窓(まど)の近くに 置く □
13. 人の 甘言 に乗らない □
14. 子犬が飼い主に 甘える □
15. 温泉で旅の 疲れ を癒(い)やす □
16. 会場の 皆様 におれを申し上げる □
17. ランドセルを机(つくえ)の横に 置く □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい4 B-2

なまえ

/ 15

1. 寒い夜は毛（もう）□（ふ）をかけてねる
2. 先生がプリントを配（はい）□（ふ）する
3. 四（よ）□（じょう）半（はん）の部屋に住む
4. 折（お）り□（たた）みの自転車
5. 温泉地で□（りょう）養（よう）する
6. 新監督（とく）の荒（あら）□（りょう）治（じ）が効く
7. □（ぼん）休（やす）みに帰省する
8. 祖父母は孫を甘やかす □
9. 甘口の白みそを料理に使う □
10. 長時間の運転で疲労を感じる □
11. 山登りで疲れ果てる □
12. 中学の三年間を皆勤で通した □
13. 残された時間はもう皆無に等しい □
14. 体育で並（なら）ぶ位置を先生が決める □
15. 家具の配置を変えて部屋を広くする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい5 A

なまえ

/ 16

1. この小説は□作（とう／さく）の疑いがある
2. 試合の序（じょ）□（ばん）で先制する
3. ヘビやカエルは冬（とう）□（みん）する
4. 話し合いで□数（ふく／すう）の意見が出る
5. 駅前で自転車の□難（とう／なん）が増える
6. 生活の基（き）□（ばん）を整える
7. 夜勤の前に仮（か）□（みん）を取る
8. とても□雑（ふく／ざつ）な形の折り紙を折る
9. 防犯カメラで駅を監視する □
10. 騎士（き）が盾で身を守る □
11. 冬の夜空に星が瞬く □
12. ブザーが鳴って劇の幕が開く □
13. 矛盾の故事を学ぶ □
14. 一瞬の油断で点を取られた □
15. 社会の時間に幕府の仕組みを学ぶ □
16. ライフセーバーが海水浴場を監視する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい5 B

なまえ

/ 17

1. 防犯カメラで駅を［　］（かん）視（し）する
2. 矛（む）［　］（じゅん）の故事を学ぶ
3. 一（いっ）［　］（しゅん）の油断で点を取られた
4. かまくらに［　］（ばく）府（ふ）が開かれた
5. 四月にプロ野球が開（かい）［　］（まく）する
6. 大学の先生が本を［　］（かん）修（しゅう）する
7. 有力者の後（うし）ろ［　］（だて）を得る
8. 決定的な［　］（しゅん）間（かん）を見逃す
9. カラスが畑の野菜を［　］盗む
10. 試合の［　］序盤で先制する
11. 海の底に沈没（ぼつ）船が［　］眠る
12. 話し合いで［　］複数の意見が出る
13. この小説は［　］盗作の疑いがある
14. ヘビやカエルは［　］冬眠する
15. 長旅の疲れで一日中［　］眠い
16. 選挙戦も［　］終盤に入った
17. この問題には答えが［　］複数ある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. 社会の□(む)盾(じゅん)に目を向ける
2. 受験生が合格を□(き)願(がん)する
3. 新しい駅の名(めい)□(しょう)が決まる
4. 月の□(うら)側(がわ)は地球から見えない
5. 批判の□(ほこ)先(さき)が政府に向く
6. 人々の□(いの)りが通じて雨が降った
7. 動物園が象の愛(あい)□(しょう)を募(ぼ)集する
8. 店の□(うら)口(ぐち)から荷物を運ぶ
9. 種子島に鉄砲が伝わる
10. 学年で最も優秀な成績を収める
11. 水田で稲の苗(なえ)を植える
12. 町の復興に尽力する
13. 語学に秀でる人材を海外支店へ送る
14. 農業試験場で水稲を育てる
15. 多くの人の尽力で橋が完成した
16. 大雨で谷に鉄砲水が起きる
17. この地域では稲作が盛んだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 種子島に鉄（てっ）□（ぽう）が伝わる
2. 学年で最も優（ゆう）□（しゅう）な成績を収める
3. 大陸から□（いな）作（さく）が伝わる
4. 町の復興に□（じん）力（りょく）する
5. 理不（ふ）□（じん）な校則を見直す
6. 号（ごう）□（ほう）と同時に走り出す
7. 幼い頃（ころ）から□（しゅう）才（さい）と呼ばれた
8. 黄金色の□（いな）穂（ほ）が風に揺（ゆ）れる
9. 弥生（や）時代の遺跡から銅の矛が出土する
10. 旅に出る友人の無事を祈る
11. 新しい駅の名称が決まる
12. テストの裏にも問題がある
13. 社会の矛盾に目を向ける
14. 受験生が合格を祈願する
15. 手紙の宛（あ）て名には敬称を付ける
16. カードの裏側に名前を書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 論旨が明(めい)□(ちょう)な文章を書く
2. 強(きょう)□(れつ)な日差しが照りつける
3. 祖母が野菜の□(に)物(もの)を作る
4. チーターは速い足で□(か)りをする
5. □(もう)暑(しょ)で熱中症(しょう)に注意する
6. 旅先で各地の□(ちん)味(み)を味わう
7. 焼いた玉ねぎは□(あま)みが増す
8. 今月は部活を□(かい)勤(きん)した
9. この小説は□(とう)作(さく)の疑いがある
10. ヘビやカエルは冬(とう)□(みん)する
11. 社会の□(む)盾(じゅん)に目を向ける
12. 新しい駅の名(めい)□(しょう)が決まる
13. Bの鉛筆はHより線が濃い
14. 漫才で会場が爆笑に包まれる
15. 金メダルを獲得する
16. 連日の練習で疲労がたまる
17. 試合の序盤で先制する
18. 旅に出る友人の無事を祈る
19. おやつのクッキーを一つずつくばる
20. フェリーという大きな船に乗(の)る
21. 弟は算数より体育のほうがすきだ
22. 花びんを窓(まど)の近くに置く
23. 話し合いで複数の意見が出る
24. テストの裏にも問題がある

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 親切な 行(こう) □(い) に感謝する
2. 新しい流行に若者が 熱(ねっ) □(きょう) する
3. 旅館の □(げん) 関(かん) で靴(くつ)を脱ぐ
4. 歯医者で虫歯を 治(ち) □(りょう) する
5. 矛(む) □(じゅん) の故事を学ぶ
6. 学年で最も 優(ゆう) □(しゅう) な成績を収める
7. □(きた) 風(かぜ) が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
8. 父が予定を 手(て) □(ちょう) に書きこむ
9. テストの □(しっ) 敗(ぱい) を次に生かす
10. 落とした 財(さい) □(ふ) が見つかった
11. かまくらに □(ばく) 府(ふ) が開かれた
12. 町の復興に □(じん) 力(りょく) する
13. 絵の具を混ぜすぎて色が 濁る □
14. 線香の 煙 が部屋に広がる □
15. 乾燥 した砂漠(ばく)を旅する □
16. 日本は山が多く平地が 狭い □
17. 動物病院の 獣医 になりたい □
18. 地球の 環境 を守る □
19. 乾(たく)いた洗濯物を 畳む □
20. 京都は 盆地 なので夏は暑い □
21. 防犯カメラで駅を 監視 する □
22. 冬の夜空に星が 瞬く □
23. 種子島に 鉄砲 が伝わる □
24. 水田で 稲 の苗(なえ)を植える □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

1 澄

2 濁

3 濃

4 為

5 烈

6 煙

部首

7 煮

8 燥

9 爆

10 狂

11 狩

12 狭

部首

13 猛

14 獣

15 獲

16 玄

17 珍

18 環

部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6 盆 部首 □

5 皆 部首 □

4 療 部首 □

3 疲 部首 □

2 畳 部首 □

1 甘 部首 □

12 瞬 部首 □

11 眠 部首 □

10 盾 部首 □

9 盤 部首 □

8 監 部首 □

7 盗 部首 □

18 稲 部首 □

17 称 部首 □

16 秀 部首 □

15 祈 部首 □

14 砲 部首 □

13 矛 部首 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の――線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. スープの上澄みをすくう □
2. 清澄な湖面に山影が映る □
3. 池の水の濁りがひどい □
4. 温泉の湯が白濁している □
5. ジャムを詰める瓶を煮沸する □
6. 元日に雑煮を食べる □
7. 狂言は室町時代に生まれた芸能だ □
8. 大雨で旅行の予定が狂う □

9. 冬を前に狩猟が解禁される □
10. この森は将軍の狩り場だった □
11. 法律の言葉を狭義に解釈する □
12. 狭い路地を通り抜ける □
13. 山の中の獣道をたどる □
14. 童話の野獣は心の優しい王子だった □
15. ワシが空から獲物をねらう □
16. 金メダルを獲得する □

17. 林の中で珍しいチョウを見つける □
18. 古道具屋で珍品を見つける □
19. 焼いた玉ねぎは甘みが増す □
20. 人の甘言に乗らない □
21. 柔道場は畳敷きだ □
22. 四畳半の部屋に住む □
23. 連日の練習で疲労がたまる □
24. 温泉で旅の疲れを癒やす □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

1. 明澄 □
2. 濁音 □
3. 濃厚 □
4. 行為 □
5. 強烈 □
6. 黒煙 □

7. 煮物 □
8. 焦燥 □
9. 爆笑 □
10. 熱狂 □
11. 狩猟 □
12. 猛毒 □
13. 怪獣 □
14. 獲得 □

15. 幽玄 □
16. 珍重 □
17. 環境 □
18. 甘口 □
19. 石畳 □
20. 疲労 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 10

次の対義語・類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

対…対義語
類…類義語

1 対 自然

2 対 湿潤

3 対 希薄

4 対 寛大

かんそう・きょうりょう・じんい・のうこう

5 対 南下

6 類 全然

7 類 浴槽

8 類 辛辣

9 類 熟睡

10 類 堅固

あんみん・かいもく・つうれつ・ばんじゃく・ほくじょう・ゆぶね

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん よじじゅくご

なまえ

/ 17

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 無□自然 イ
2. 秋霜□日 レツ
3. 砲□弾雨 エン
4. 無味乾□ ソウ
5. □喜乱舞 キョウ
6. 勇□果敢 モウ
7. 人面□心 ジュウ
8. 衆人□視 カン
9. □言蜜語 カン
10. 不□不休 ミン
11. 眉目□麗 シュウ
12. 泰山□斗 ホク
13. 白河夜□ フネ
14. 千慮一□ シツ
15. □雑多岐 フク
16. 表□一体 リ
17. 縦横無□ ジン

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 論旨が明弔な文章を書く
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. 海の汚諾を防ぐ
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 能霧で飛行機が欠航する
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 席順を無作委に決める
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 痛劣な批判を浴びる
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 工場の沿突から水蒸気が出る
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 乾曽した砂漠（ばく）を旅する
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. トンネル工事で博薬を使う
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 伝統芸能の教言を鑑賞する
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 冬を前に種猟が解禁される
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 異論を許さない矯量な指導者
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 受験に向けて望勉強する
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 映画の怪重が街を壊す
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 金メダルを画得する
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 能の幽嫌な美しさを味わう
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. 大会で前代未聞の沈事が起きる
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 部活動の一閑として清掃（そう）する
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 飲み物の憾味料を減らす
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 四壌半の部屋に住む
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 連日の練習で被労がたまる
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 温泉地で領養する
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 今月は部活を械勤した
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 地域の煩踊りに参加する
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 古墳（ふん）の多くが東掘されていた
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 34かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 店で売り上げを□(チョウ)面(めん)につける
2. 論旨が明(めい)□(チョウ)な文章を書く
3. 田んぼが広がる□(ノウ)村(そん)で育つ
4. □(ノウ)紺(こん)の空に一番星が光る
5. 親切な行(こう)□(イ)に感謝する
6. 遠足のおべんとうの用(よう)□(イ)をする
7. 強(きょう)□(レツ)な日差しが照りつける
8. 体育館の前で一(いち)□(レツ)にならぶ
9. 火事で黒(こく)□(エン)が上がる
10. 日本海の□(エン)岸(がん)で魚をとる
11. 読んだ本の感(かん)□(ソウ)を作文に書く
12. 無(む)味(み)乾(かん)□(ソウ)な文章
13. 村の市で□(バク)労(ろう)が牛馬を商う
14. 春節の祭りで□(バク)竹(ちく)を鳴らす
15. 兄とぼくには□(キョウ)通(つう)の友達がいる
16. 新しい流行に若者が熱(ねつ)□(キョウ)する
17. 冬を前に□(シュ)猟(りょう)が解禁される
18. 漢(かん)字の部(ぶ)□(シュ)を調(しら)べる
19. 二位の走者が□(モウ)追(つい)する
20. 客が所(しょ)□(モウ)した品を取り寄せる
21. 大きな台風が日本を□(ジュウ)断(だん)する
22. 山の鳥(ちょう)□(ジュウ)を保護する
23. クジラの乱(らん)□(カク)が問題になる
24. 分度器で□(カク)度(ど)をはかる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10